

1 実施事項名	環境問題への取組(ISO14001の取組の継続)				2 担当課	住民生活課								
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	環境先進町の実現を目指すため、職員一人ひとりが環境保全の重要性を認識し、環境に配慮した取組を継続する。													
4 対象等(なにを・だれを)	職員													
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	庁舎内の電気・ガス・水道・灯油・公用車の燃料などの削減目標を定めたエコオフィス活動を継続する。													
6 成果・効果(どうなるのか)	職員の環境に対する意識が高まり、あわせて電気・ガス・水道などの使用の削減につながる。													
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	備考	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
					17年度		18年度		19年度		20年度		21年度	
	電気・ガス・水道・灯油・公用車のガソリンの使用量等エコオフィス活動	基準年に対し1%~4%の削減	基準年を平成14年度とする。		4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
			基準年を平成18年度とする。											
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)													
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)			計画全体の達成率(最終年度記入)										
					100		100		30					
11 年度ごとの実施状況(どうやったのか)	17年度	目標	役場で使用する光熱水量を基準年(H14)に対し、1%~4%を削減する。											
		実績	庁舎内の電気使用量は基準年(H14)に対し、3%増加したが、水道、ガス、灯油、ガソリンについては4%~33%減少した。											
	18年度	目標	役場で使用する光熱水量を基準年(H14)に対し、1%~4%を削減する。											
		実績	庁舎内の電気使用量は基準年(H14)に対し4%減少し、水道は17%、ガスは26%、灯油は23%、ガソリンは22%、それぞれ減少した。											
	19年度	目標	役場で使用する光熱水量を基準年(H18)に対し、1%~4%を削減する。											
		実績	新たな基準年(H18)を設定して更なる削減に努めた。庁舎内の電気使用量は基準年(H18)に対し0.8%減少、しかしガスは23.9%、水道は9.9%、灯油は6.3%、ガソリンは4.7%それぞれ増加した。年度中途に進捗状況の把握をしなかった為、各使用量の削減の啓発推進が出来なかった。											
20年度	目標	役場で使用する光熱水量を基準年(H18)に対し、1%~4%を削減する。												
	実績													
21年度	目標													
	実績													

6-27-1

実施事項名		環境問題への取組(ISO14001の取組の継続)				
指標名	ウェイト	達成段階	達成率(%)	月末	月末	20年度末
電気・ガス・水道・灯油・公用車のガソリンの使用量等エコオフィス活動	100	使用量削減のPR	20	%		
		削減項目の内2項目を達成	30	×	×	×
		削減項目の内3項目を達成	50	%		
		削減項目の内4項目を達成	80			
		削減項目の内5項目を達成	100			
		小計		0%	0%	0%
				%	×	×
				%		
		小計		0%	0%	0%
				×	×	×
		小計		0%	0%	0%
				×	×	×
		小計		0%	0%	0%
計	100	達成率計(小数点以下四捨五入)		0%	0%	0%
実施状況及び今後の問題点(月末)						
実施状況及び今後の問題点(月末)						

10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

全体計画(5年間)の指標										
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

単年度ごとの達成率の積み上げによる

H17:100% H18:100% H19:30% 230/500=46%

6—27-2

1 実施事項名	グリーン購入品の拡大				2 担当課	総務課								
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	環境賦課への配慮													
4 対象等(なにを・だれを)	購入物品													
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	グリーン購入適合品を優先的に選定													
6 成果・効果(どうなるのか)	環境負荷の低減 環境意識の向上													
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	備考	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
					17年度	18年度	19年度	20年度	21年度～					
	①グリーン購入適合品購入		物品調達基金76品目		4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月		
	②グリーン購入品指定があれば拡大													
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)													
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)		計画全体の達成率(最終年度記入)		100	0	90							
11 年度ごとの実施状況(どうやったのか)	17年度	目標	グリーン購入適合品購入											
		実績	購入の必要性を考慮し、グリーン購入適合品を購入した。											
	18年度	目標	グリーン購入適合商品の購入拡大											
		実績	引き続きグリーン購入適合品を考慮して購入しようとしたが、価格面で大幅に違いがあり、購入拡大にいたらなかった。【物品調達基金120品目中 平成17年度は76品目(63%) 平成18年度は71品目(59%)】											
	19年度	目標	グリーン購入品を優先して購入し、購入拡大(物品調達基金品目中70%)を図る。各課へグリーン購入品の優先購入を周知する。											
		実績	グリーン購入を優先的に考慮し、適合品を購入したが、目標の70%には至らなかった。【物品購入基金121品目中平成19年度は76品目(62%)】											
20年度	目標	グリーン購入品を優先し、購入拡大(物品調達基金品目中70%)を図る。												
	実績													
21年度	目標													
	実績													

6-27-2

実施事項名						
グリーン購入品の拡大						
指標名	ウエイ ト	達成段階	達成 率(%)	月末	月末	20年度末
②グリーン購入 品指定があれ ば拡大	100			%		
		グリーン購入品適合品の割合28%達成	40	×	×	×
		グリーン購入品適合品の割合42%達成	60	%		
		グリーン購入品適合品の割合56%達成	80			
		グリーン購入品適合品の割合70%達成	100			
小計				0%	0%	0%
				%		
				×	×	×
				%		
小計				0%	0%	0%
				×	×	×
小計				0%	0%	0%
				×	×	×
小計				0%	0%	0%
計	100	達成率計(小数点以下四捨五入)		0%	0%	0%
実施状況及び 今後の問題点 (月末)						
実施状況及び 今後の問題点 (月末)						

	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
全体計画 (5年間)の指標										

グリーン購入品割合70%を100とした場合の単年度毎の達成率の積み上げによる
 H17 :90% H18 :80% H19 :90% 260/500 =52%

6—27—3

1 実施事項名	環境問題への取組(ノーマイカーデーの徹底)				2 担当課	自立推進課								
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	マイカーの排気ガスによる環境負荷を軽減し、公共交通機関の利用促進を図る。													
4 対象等(なにを・だれを)	全町													
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	広報や町のホームページを利用した広報活動。													
6 成果・効果(どうなるのか)	ノーマイカーデーの徹底を図ることで、環境への負荷が軽減される。また、町民の環境意識の向上につながる。													
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	備考	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
					17年度		18年度		19年度		20年度		21年度～	
					4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
	①広報やホームページによる広報活動		年数回程度掲載											
	②職員のノーマイカーデーの実施		月2回											
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)													
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)			計画全体の達成率(最終年度記入)										
					100	100	60							
11 年度ごとの実施状況(どうやったのか)	17年度	目標												
		実績	毎月第1、第3水曜日のノーマイカーデーを町広報に掲載して住民に周知した。											
	18年度	目標	町広報誌やホームページなどにより広報する。											
		実績	ノーマイカーデーを町広報に掲載して住民に周知した。											
	19年度	目標	町広報誌、ホームページ等により広報する。指定日を設けて実施し、職員の意識の高揚を図る。											
		実績	ノーマイカーデー運動を町広報に毎月掲載して住民に周知した。月2回職員のノーマイカーデー運動を実施したが、実施率は徐々に下降50%程度となった。											
	20年度	目標	町広報誌、ホームページ等により広報する。月2回の職員のノーマイカーデーの実施の徹底(目標100%)。											
		実績												
	21年度	目標												
		実績												

6-27-3

実施事項名	環境問題への取組(ノーマイカーデーの徹底)						
指標名	ウエイト	達成段階	達成率(%)	月末	月末	20年度末	
①広報やホームページによる広報活動	20	町広報誌、ホームページ等による広報	100	%			
				×	×	×	
				%			
		小計		0%	0%	0%	
②職員のノーマイカーデーの実施	80	ノーマイカーデーの実施啓発	40	%			
		月2回職員のノーマイカーデーの実施の徹底(目標100%)	100	×	×	×	
				%			
		小計		0%	0%	0%	
					×	×	
		小計		0%	0%	0%	
					×	×	
		小計		0%	0%	0%	
計	100	達成率計(小数点以下四捨五入)		0%	0%	0%	
実施状況及び今後の問題点(月末)							
実施状況及び今後の問題点(月末)							

	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
全体計画(5年間)の指標	町ノーマイカーデー運動を	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー	職員のノーマイカー
	率10%	率20%	率30%	率40%	率50%	率60%	率70%	率80%	率90%	率100%

1 実施事項名	未利用町有地の売却				2 担当課	総務課								
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	未利用の町有地の実態を把握し、財産の効率的な運用を図る。													
4 対象等(なにを・だれを)	町有地													
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	町有地の実態を調査し、未利用地の利用を促進し、不要な物件については、売却を検討する。													
6 成果・効果(どうなるのか)	町有地の効率的な活用。売却による財源確保。													
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	備考	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績									
					17年度	18年度	19年度	20年度	21年度~					
	①町有地の実態把握調査	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月			
9 効果額 (いくら節減できるのか) (単位:万円)														
10 達成率 (いくら達成できたのか) (単位:%)			計画全体の達成率 (最終年度記入)		100	0	50							
11 年度ごとの実施状況(どうやったのか)	17年度	目標	町有地の実態把握調査											
		実績	未利用地を把握した。 行政財産:14,781.49㎡ 普通財産:6,686.22㎡											
	18年度	目標	売却物件また方法などを検討する											
		実績	売却物件未検討											
	19年度	目標	売却物件リスト(案)の作成											
		実績	売却物品のリストアップ											
20年度	目標	売却物件を設定するとともに、売却方法を検討する。												
	実績													
21年度	目標													
	実績													

6-29

実施事項名 未利用町有地の売却							
指標名	ウエイト	達成段階	達成率(%)	月末	月末	20年度末	
①町有地の実態把握調査	30	町有地の現況把握	50	%			
		売却物件の再確認	100	×	×	×	
					%		
		小計			0%	0%	0%
②売却物件の検討	70	公有財産売却に関する研修会等参加	20	%			
		先進地事例の収集及び研究	40	×	×	×	
		売却物件と売却方法(案)の作成	70	%			
		課内検討	80				
		関係課での検討	100				
		小計			0%	0%	0%
				×	×	×	
		小計			0%	0%	0%
				×	×	×	
		小計			0%	0%	0%
計	100	達成率計(小数点以下四捨五入)		0%	0%	0%	
実施状況及び今後の問題点(月末)							
実施状況及び今後の問題点(月末)							

	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
全体計画(5年間)の指標	未 利 用 地 把 握	ト 売 却 物 件 の リ ス	加 研 修 会 等 へ の 参	集 先 及 進 地 事 例 の 収	案 売 却 に つ い て 原	関 係 課 で 検 討	等 の 整 規 則 ・ 要 綱	公 有 財 産 売 却		